

3年次前期・保健師コース必修

1単位・30時間

【概要・目標】

保健師が展開する個別支援およびグループ支援の技術・態度を学習し、住民の健康課題を解決・改善し健康増進能力を高めるための保健師技術を習得する。

- 1) 地域における個別支援からグループ支援の展開方法について理解する。
- 2) 家族アセスメントおよび家族相談支援技術を習得する。
- 3) 家庭訪問による支援技術を習得する。
- 4) 健康教育の計画から実施・評価までの一連の過程を理解し、健康教育によるグループ支援技術を習得する。
- 5) 保健活動の評価方法について理解する。

【授業内容のスケジュール】

- 1) 保健師活動技術の特徴（講義）
- 2) ～ 4) 家族アセスメント・家族相談支援技術（講義・演習）
- 5) ～ 6) 家庭訪問による支援技術（講義・演習）
- 7) 健康教育による支援技術（講義・演習）
- 8) ～ 14) 健康教育（演習）
- 15) 保健活動評価（講義）

【評価】

筆記試験（60%）、演習内容・記録（30%）、出席状況および参加態度など（10%）により評価する。ただし、筆記試験は6割以上の得点を必要とする。

【教科書】

宮崎美砂子他編「最新公衆衛生看護学総論第3版」日本看護協会出版会

【推薦参考図書】

村嶋幸代編集「公衆衛生看護支援技術」メヂカルフレンド社

【その他】